

## 第 1 回草津市地球温暖化対策推進本部小委員会 (R4.7.7 開催)での主な意見および対応

No	意見、指摘事項	回答、対応方針
●次第 1 地球温暖化対策に関する法・計画・システムについて		
1	本庁舎のRE100は保健センターやアミカホールも含まれているのか。	含まれている。資料の記載方法については、総務課と調整する。
2	本庁舎RE100の取組は外向けにアピールしないのか。	4月に既に電気契約変更されており、タイミング的に難しかった。(総務部より発言) 議会へは5月の第1回ゼロカーボンシティ特別委員会にて簡単に取組の紹介は行い、各種出来ることから取り組んでいくということは説明させていただいた。
3	これまでの電気契約の時に、環境面の配慮は仕様に含めていないのか。	していない。金額で判断している。
4	本日の資料は外部に公表されるのか。	小委員会終了後、本部会議を開催し、最終的に8月開催予定の第2回ゼロカーボンシティ特別委員会に資料として提出する予定である。
5	大津市の本庁舎RE100は金額をかけてでも実施されたが、本市の本庁舎RE100は追加費用無く実施できたということか。	市では、エネットという電力卸事業者から電力を調達していたことから、多少再エネ由来の電力を調達できていたところから今回契約変更を行い、大きな追加費用をかけず本庁舎をRE100にすることが出来た。
6	他の施設もRE100を導入しないのか。	他施設を含めると契約金額も変わると考えられるので、他の代替手段と併せて今後調査研究していく。
7	他の施設にRE100を導入する際は、今後の電気料金を十分に推計した上で慎重に検討をされたい。(意見のみ)	
8	RE100までいなくてもRE50にして残りは省エネを推進すればRE100と理論上同等になると考えられると思う。(意見のみ)	
9	参考資料7関連の草津市地球温暖化対策推進本部設置要綱改正案の第4条赤字部分、施策の実務的な事項とは何か。	本部会議で決定した事項や取組を全庁的なマネジメントをしていくという役割を小委員会で担っていただきたいと考えている。

1 0	資料1の11ページで「本部」で決定された事項の具体的施策の検討」とあるが、従来のボトムアップではなく、本部会議で決定したことを小委員会で議論するということか。	ボトムアップとトップダウンの双方向で議論をしていくことを想定している。
1 1	資料1の12ページでLED導入計画とあるが、先日重点政策マネジメントでLED導入費として提出したものと関連しているのか。	各部からの重点政策マネジメントにてLED導入を提出していただいたが、その提出いただいたものも参考にしながら、施設毎の照明数を把握した上で具体的に全体計画を立てていきたいと考えている。
1 2	今回重点政策マネジメントを提出するにあたって各課職員や見積業者に多大な負担がかかった。まず現況調査を行ってから計画に移るべきだと思うのだが、どう考えているか。	各現場で努力して提出いただいたことについて大変ありがたいと考えている。こちらも十分な対応が出来ていない状況だが、皆様の努力を無碍にしないよう調整を図りたいと考えている。
1 3	重点政策マネジメントのLED事業についてヒアリングなどは財政課の各担当が原課の担当と行うと聞いているがそうなのか。	LED事業については、温暖化対策室にて取りまとめの上、所定の様式を財政課へ提出することになっている。やり取りは当室と当室の財政課担当ということになる。
1 4	重点政策マネジメントに提出したLED事業の優先度を決めながら、それとは別に照明の現況調査を行うのか。	本来は現況調査の上、重点政策マネジメントに挙げないと優先順位も計画も難しいという思いはあったが、スケジュール的に先行して各課からの提出が先になったという実情があった。今回の重点政策マネジメントに提出いただいたものは現況調査には間に合わないので緊急性の高さなどで優先順位を決めていくことになろうかと考えている。
1 5	原課でも見落としなどで正しい灯数の把握は難しいのに、温暖化対策室が一括で調査するのは非現実的ではと思う。(意見のみ)	
1 6	現状の灯数のほかにもリース方式や買取方式など導入手法によって金額は変わるとし、そういったことを全て踏まえて今回の重点政策マネジメントの取りまとめを行うのか。LED導入の指針みたいなものがあれば現場も動きやすかったと思う。	今回提出いただいた内容だけで温暖化対策室として明確な優先順位等を決定することは難しいと考えているが、現場に多大な苦勞をかけたことは重々承知しているので、今後はそのような観点を踏まえながら進めていきたいと思うので御理解いただきたい。

17	再生可能エネルギーの利活用も方向性をあらかじめ示さないと今回のLEDのようになってしまうと思うがいかがお考えか。	太陽光設備設置や再生可能エネルギー由来の電力調達など施設の特性に応じた手段が考えられるが、今後施設所管課と調整しながら進めていきたいと考えている。
18	資料1の12ページ下段、LEDや太陽光導入が計画だけしか記載がないが、実行の部分も記載したほうがいいのでは。(意見のみ) あと、ごみ発電はすでにやっているのでは。	記載方法が問題であったが、ごみ発電の余剰分の売電までは現在実施しており、その余剰分の活用について今後どうするかということであった。 12ページそのものを、本部および議会には提示しない方向で調整する。
19	資料1の12ページ下段、LED導入計画等は温暖化対策室で検討するのか。この小委員会では検討しないのか。温暖化対策室だけでいいのか。 また、同ページ中段、取組事項①から④は市域全体でCO2排出量を50%削減でき、かつ、まちづくりにも寄与するものとして選択いただいていると思うが、その説明が無いので皆様分かりにくいのではと感じる。(意見のみ)	LED導入等の件については、本日様々な御意見もいただいているので、是非この場で御議論いただければと考えている。
20	地域レジリエンスなど専門的な用語があってわかりにくい。	分かりやすい表現に改めさせていただく。
21	建築物指針検討について、担当課とは協議をしているか。	協議はしている。
22	ゼロカーボン×健幸都市の部分で健幸都市基盤整備検討とあるが、具体的なイメージは。ハード面よりもソフト面のことを記載した方がいいのでは。	例えば、自動車ではなく歩くことで移動にかかるCO2排出量の抑制だけでなく自分の健康づくりにも繋がるという一例が考えられるが、そのためには道路整備等のハード事業も必要になってくる。そういうイメージで資料にはたたき台として記載しているが、詳細については今後の小委員会の中で御意見いただきながら決定していきたいと考えている。
23	ゼロカーボン特別委員会にも資料として出るということで、議会では記載されていることを大きく捉えられるので、書き方は注意していただきたい。	ゼロカーボンシティ特別委員会に向けて原部と資料の書き方について調整させていただく。

24	資料1の12ページの内容は両実行計画に記載されているのか。	現在は記載がない。この部分について別途計画を作ることも可能性に含めながら、今後小委員会の場で御議論いただきたいと考えており、まずたたき台として本日示している。
25	資料1の12ページについては、何に位置づけていくのか。	まちづくりに関することなので主に区域施策編に該当すると考えているが、そこに別途としての計画を策定することを現在検討している。
26	資料1の3ページ、区域施策編の施策の方向性の具体化が12ページの取組事項①から④ということなのか。 区域施策編は2020年度、事務事業編は2021年度に改定しているが、これらを改定することか。今後、国の交付金等を取り入れて事業を進めるのであれば、なお取組の方向性は計画にしっかり位置づけ、計画に沿って事業を進めていくことが必要ではないか。	現在の区域施策編については、市民向けの普及啓発の意味合いが強く、ゼロカーボンシティに関連する諸施策については記載がない。そのため現在の区域施策編の取組は継続しながらもゼロカーボン関連の施策を進めていくために別途ゼロカーボン事業に特化した計画を策定することも検討しており、今回提示した取組事項の位置づけ等も併せて検討していきたいと考えている。
27	今まで公表されている資料が何ページで新たに作成した資料が何ページという説明をしてほしい。	既存の計画や法に基づく説明資料が1から9ページ、10から12ページは今後どうしていくかという部分である。
28	10から12ページの部分を小委員会でブラッシュアップするということか。	そのとおりである。
29	現状、市の実行計画に基づく事務的、現場的な取組と中長期的な方向性が混在していてわかりにくい。事務局の方で分かりやすいように整理してほしい。 また、資料には「予算化」と記載があるが、財政課とは協議しているのか。議会にも出るということで文言は慎重にお願いしたい。	今回10～12ページはゼロカーボンシティの今後の進め方を案として提示させていただいた。本日いただいた詳細な部分のお話は適宜修正して改めて提示したいと考えている。 文言についても、原課と調整の上、修正をしたいと考えている。
30	今後のゼロカーボンの進め方ということで、議会にも挙げていく資料であるならば、論点が分かりやすい構成にしておかないと中々分かりにくいと思う。(意見のみ)	

3 1	1 1 ページ下段、部局横断的な取組事項（事務局案）とあるが、議論のたたき台などの表記をしておかないとこのままの項目で決定してしまうのでは。	この部分については、1 2 ページに記載している取組事項と全く同じなので、1 2 ページを削除し、1 1 ページに議論のたたき台の表記を行うなどして集約化する。
3 2	議会へは1 0 ページと1 1 ページをメインに説明して、具体的なロードマップは今後本部会議や小委員会で議論の上、決定していくという形で資料の提示や説明をした方が良いと思う。	いただいた御意見を反映の上、資料を修正し、次の本部会議までに小委員会のメンバーに修正した資料をメールで送付するので御確認いただければと考えている。
3 3	本日の内容はゼロカーボンシティ特別委員会に挙げていくためのステップということか。最初に趣旨の説明が無かったので分かりにくかった。	そのとおりである。
3 4	今回ゼロカーボンシティ特別委員会に挙げる資料はどれか。	資料1 から4 までは挙げるが、参考資料3 のような細かい資料までは挙げない予定である。
3 5	小委員会というと委員会メンバーの中の一部で構成された組織のイメージがあるが、この表記でいいのか。	要綱改正案については、総務課に相談の上、今回提示しているが、再度総務課に確認を行いたいと考えている。
●次第2 草津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について		
3 6	資料2 の図1 で、2 0 1 8 年から2 0 1 9 年のCO2 排出量は増加しているのか、減少しているのか。	微減している。正確には2 0 1 8 年が7 4 万4 千t、2 0 1 9 年が7 4 万2 千t であり、2 千t 減少している。
3 7	市町ごとのCO2 排出量は県が出しているのか。	そのとおりである。
3 8	他市との比較はしているか。	できていない。確認はしておきたいと考えている。
3 9	地球冷やしたいプロジェクトは資料1 で説明のあった今後のゼロカーボンの取組と関係なく継続していきたいということだったので、そこも踏まえて上手に説明を組み立てないと分かりにくいと思う。	承知した。

●次第3 草津市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）について		
40	浄水場はエネルギー使用量が多く目立つ。年度ごとの増減理由を想定問答としてまとめているか。あれば情報提供いただければと思う。	各部局から報告いただいている範囲で作成はしている。情報提供はさせていただく。
41	資料4の1ページの表で、LPガスの増加率114.5%の主な理由を教えてください。	第二給食センターの稼働開始に伴う使用量増加が大きいと考えられる。
42	資料4の8ページ、教育委員会部局の説明部分で「抜本的な解決には～低減目安を▲1.0%とし、」を削除し、中長期的に目標達成を目指していく形で留めておいていただければと思う。	御意見のとおり、修正する。
43	市長部局で本庁舎および各施設等、クリーンセンター、浄水場関連施設で分かれているのはなぜか。	エネルギー消費原単位を算出する際に、クリーンセンターはごみ処理量、浄水場関連施設は浄水量、その他は延床面積を用いて算出しており、計算過程が異なることから各々分類の上、表記している。
44	例えば令和2年度に浄水場関連施設が15.6%増加している理由は説明できるか。	令和元年度にロクハ浄水場の耐震化工事が完了し、県水等の受水量減少や自前での浄水量増加に伴うエネルギー使用量が増加したためと考えられる。
45	エネルギー使用量の観点から説明すると県水等の受水を増やせばいいのではなどの違う方向に話しが展開し、質疑がこの部分に集中する等の懸念がある。資料の見せ方や説明方法は工夫できないか。	資料は3つの施設を市長部局として統一し、個別的な理由等は想定問答としてまとめておくという形で対応させていただく。